

ワイヤレス ボイス付チャイム&アラーム

取扱説明書



この度は、PIXONのワイヤレスPX-940をお買上げいただき、誠にありがとうございます。本機を正しくご使用いただくために、必ず取扱説明書をよく読んでください。

注意

- ・単独では使用できません。

対応機種

・組合せ自由…用途に応じ本機と別売りの対応機種との組合せができます。

PIXONワイヤレスPX-900 (センサー180°・ライトセット)、PX-910 (センサー180°)、PX-930 (ライト一体型センサー180°)、PX-960 (リモコン)

以下の機種にも対応しています RITEX無線センサー…W-800 (セット)、W-810 (センサー)、W-830 (センサー付ハログンライト150W)、W-860 (リモコン)、W-870 (ダブルセンサー)

1. 部位説明

本体

アンテナ

赤色LED
・待機時は約5秒に1回の点滅



受信LED (赤色)
発信機のチャンネルを「1」にした場合、受信時に点灯

受信LED (黄色)
発信機のチャンネルを「M」にした場合、受信時に点灯

受信LED (緑色)
発信機のチャンネルを「E」にした場合、受信時に点灯

ACアダプター差込口

スイッチ部

音表示LED
・緑…チャイム
・赤…アラーム
・橙…ボイス



音切替ボタン 電源・音量スイッチ

付属品

ACアダプター



取付けネジ



プラスチックプラグ

2. 仕様

電圧	DC 6V (専用ACアダプター使用)
受信周波数	315MHz
電波到達距離	見通し約50m
セレクトチャンネル数	48チャンネル (3×16チャンネル)
消費電流	10mA (待機時)
	200mA (最大音量時)
チャイム音	約3秒 2回連続 (※1)
アラーム音	約30秒 1回
ボイス音	“防犯システムが作動しました” 3回
音切替ボタン	チャイム (LED緑色) / アラーム (LED赤色) / ボイス (LED橙色)
電源・音量スイッチ	電源…ON/OFF、音量…小～大
赤色LED	・待機時は5秒に1回点滅
サイズ	幅63mm×奥46mm×高さ208mm
重量	約120g
設置場所	屋内、屋外用 (防雨タイプ)

※1…インターバル約10秒～20秒…チャイムが約3秒2回連続鳴った後、再度鳴るのに約10秒～20秒間隔があります。
※電波の到達距離は取付け場所や取付け方向、アンテナの向き、また時刻による周囲の条件の違いで極端に短くなる場合があります。
※本機は本格的な防犯機器ではありません。強盗・盗難などの被害における責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

3. ⚠ 警告

①本機は防雨構造です。通常の雨、風には耐えますが、防水タイプではありませんので、大量の水のかかるような所には取付けしないでください。

※防雨構造はIP-44電気機械器具の保護等級について許可を受けた規格です。

②屋外、屋内に関係なく、本機を斜め、下向き、逆さまには取付けしないでください。

③本機を改造しないでください。

④電波を出す器具の近くには取付けしないでください。

●電波を出す器具や本機が誤作動する時があります。

⑤医用電機機器に与える影響

●発信電波が医用電機機器、医用電機機器に与える影響は極めて少ないものですが、安全管理のため発信機は医用電機機器から2m以上離して使用してください。

※本機は探知範囲内に進入する物（人、車等）に対して注意を促しますが、盗難犯罪が発生しても一切の責任は負いません。

※製品改良のため、仕様および外観は、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

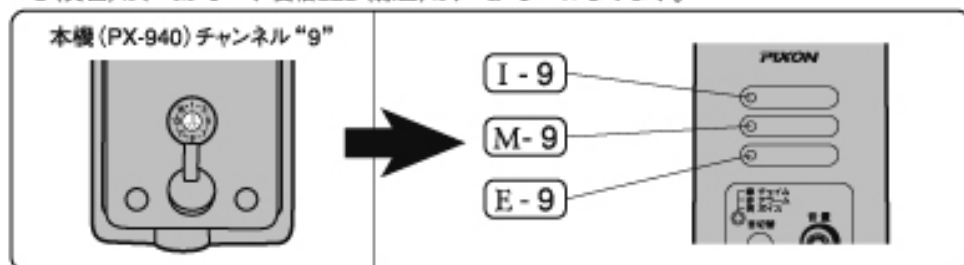


4. 受信ゾーン機能

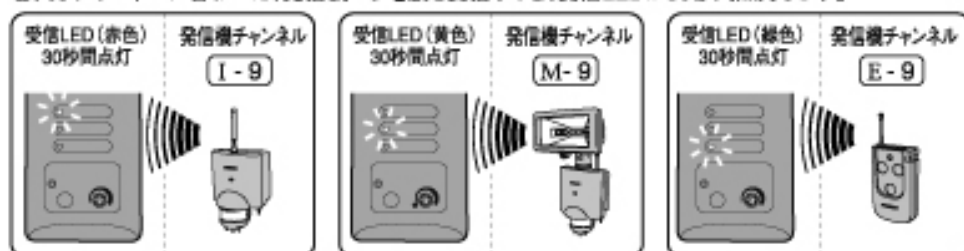
●受信ゾーン機能…複数（3箇所まで）の場所に、別のチャンネルで発信機を設置する場合に、どの発信機から受信したかが、わかる機能です。

【例】

①本機（PX-940）の裏面のチャンネルを“9”に合わせた場合、受信LED（赤色）は、“I-9”、受信LED（黄色）は、“M-9”、受信LED（緑色）は、“E-9”になります。



②同じチャンネルに合わせた、発信機から電波を受信すると、受信LEDが30秒間点灯します。

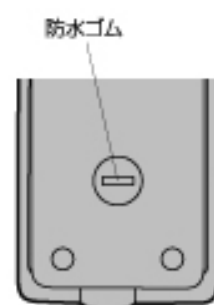


5. チャンネルの確認・切替え

- 本機（PX-940）と相手の発信機（別売）のチャンネルが同じ組合せか確認してください。（ワイヤレスシリーズは出荷時にチャンネルを“1”と“9”に設定していますので、そのまま使用できます。）
- 本機（PX-940）と相手の発信機を取付ける前に、相手の発信機を動作させて、本機（PX-940）の音が鳴ればチャンネルは同じ組合せです。（“7.本機（PX-940）と発信機（別売）のテスト動作”を参照）

チャンネルの切替え方

①裏面の防水ゴムを外します。



②本機（PX-940）は片側のチャンネルが“I”、“M”、“E”の3チャンネルに固定されています。黄色の16チャンネルと合わせて48通りになります。マイナスドライバーで黄色のチャンネルの内側の矢印を回してください。相手の発信機と同じチャンネルが確認してください。

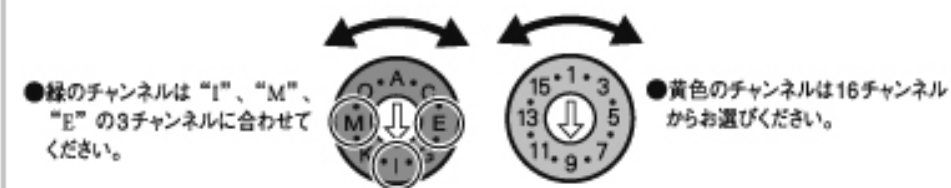
48チャンネル（3チャンネル×16チャンネル）



※組合せが間違っていると動作しません。

※チャンネルの切替え後、必ず防水ゴムをしっかりと奥まで入れて取付けてください。

③組合せられる他の発信機と受信機のチャンネル切替え



※本機（PX-940）は片側のチャンネルが“I”、“M”、“E”の3チャンネルに固定されていますので、組合せられる他の発信機と受信機の緑のチャンネルは“I”、“M”、“E”の3チャンネルに合わせてご使用ください。

※近所と同じPIXONのワイヤレスシリーズ、またはRITEXの無線センサーを設置されていますと混信し誤動作をしますのでチャンネルを切替えてください。

6. ワイヤレスシリーズの組合せ

発信機 (#1)

PX-910 (別売)
センサー180°



センサーが探知して受信機へ発信

PX-930 (別売)
ライト一体型センサー180°



センサーが探知して本体の150W
ハロゲンが点灯、同時に受信機へ発信

PX-960 (別売)
リモコン



点灯、消灯、チャイム&アラームの発信

受信機 (#2)

PX-920 (別売)
ライト



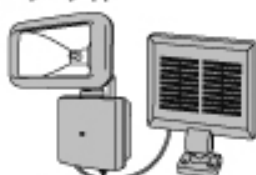
150Wハロゲンが点灯・点滅する

PX-940 (本機)
ボイス付チャイム&アラーム



チャイム音、アラーム音、ボイスを
選択して鳴らす。音量調整可能。

PX-950 (別売)
ソーラーライト



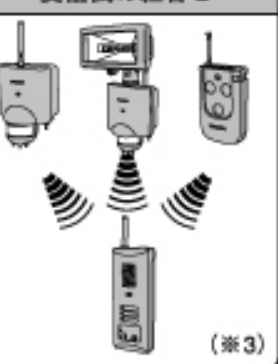
ソーラー発電で電源不要。
6Wハロゲンライト

チャンネルを切替えることで、発信機と受信機の組合せが自在にできます。
同じチャンネルに合わせることで、組合せができます。

1つの発信機と複数の 受信機の組合せ



複数の発信機と1つの 受信機の組合せ



(※3)

各組合せのチャンネルを 合わせれば混信しません






※1…発信機は、この他にRITEXのW-810、W-830、W-860、W-870も使用可能です。

※2…受信機は、この他にRITEXのW-820、W-840、W-850も使用可能です。

※3…2台以上の発信機が同時に発信した場合、受信機が動作しないことがありますが故障ではありません。



7. 本機 (PX-940) と受信機 (別売) のテスト動作

7-1. 本機 (PX-940) とセンサー180° (PX-910) または ライト一体型センサー180° (PX-930) との場合

① センサーのつまみ調節 ・点灯つまみを ② に回す ・距離つまみを ③ に回す 	② PX-940の電源を入れる 	③ センサー探知範囲に入り、 すぐに出る 
電源を入れた直後は、音が鳴る事がありますが、故障ではありません。消音 (鳴り終える) するまで待ってください。	鳴る ▶ 消音	セットされている音が鳴り終わると消音します。

- ⚠注意
- PX-940 (ボイス付チャイム&アラーム) はセンサーの時間つまみには関係しません。
 - 鳴らない、鳴りっぱなしの時は、各機種取扱説明書に記載してある「故障かなと思った時」の事項を参照してください。
 - アラームは約30秒間鳴ります。センサーの探知範囲にい続けると、消音しません。
 - 一度センサーの探知範囲から消音するまで離れて、再びセンサーに近づくとセットされている音が鳴ります。

7-2. 本機 (PX-940) とリモコン (PX-960) の場合

① PX-940の電源を入れる 	② リモコンの“チャイム・アラーム” ボタンを押す 
消音 電源を入れた直後は、音が鳴ることがありますが、故障ではありません。消音 (鳴り終える) するまで待ってください。	鳴る ▶ 消音 セットされている音が鳴り終わると消音

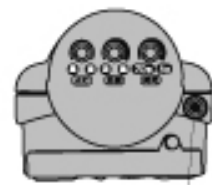
- ⚠注意
- 鳴らない、鳴りっぱなしの時は、各機種取扱説明書に記載してある「故障かなと思った時」の事項を参照してください。

8. チャイム&アラーム連動スイッチの使い方

本機 (PX-940) と別売のPX-910 (センサー180°) または、PX-930 (ライト一体型センサー) を組み合わせた時に使用します。

- チャイム&アラーム連動スイッチがOFFの時
センサーの調節つまみの“点灯つまみ”に関係なく、本機 (PX-940) が昼も夜も鳴ります。
- チャイム&アラーム連動スイッチがONの時
センサーの調節つまみの“点灯つまみ”に連動して、本機 (PX-940) が鳴ります。

(例) 点灯つまみを ② に回している場合、本機 (PX-940) は夜、暗くなってから鳴ります。



チャイム&アラーム
連動スイッチ

9. チャイム/アラーム/ボイス

※別売のPX-910（センサー180）、PX-930（ライト一体型センサー180）のセンサーが探知した時、または別売のPX-960（リモコン）の“チャイム・アラーム”ボタンを押した時に、チャイム/アラーム/ボイスを鳴らします。

1. ACアダプターのプラグをACアダプター差込口に差込み、コンセントに差込みます。



2. 電源・音量スイッチで電源を入れます。音量をお好みの大きさに調整します。



3. 音切替ボタンで、チャイム/アラーム/ボイスを選択します。1回押すごとに、音のモードが替わります。音表示LEDの色で、選択した音色がわかります。



チャイム

- チャイムのみ、チャンネルにより3つの爽やかな音色から選べます。発信機（別売）の緑のチャンネルを
- ・“1”にすると、チャイム①
- ・“M”にすると、チャイム②
- ・“E”にすると、チャイム③の音が鳴ります。

アラーム

- アラームが約30秒鳴り、侵入者を防ぐのに役立ちます。

ボイス

- “防犯システムが作動しました”とボイス音が3回鳴り、侵入者を防ぐのに役に立ちます。

※鳴っている間に、音切替ボタンを押すと最初は2重音が鳴ることがありますが、故障ではありません。
 ※電源・音量スイッチを入れた状態で、ACアダプターのプラグを差した時、コンセントに入れた時は動作確認の音が鳴る場合があります。

10. センサーをお好みのモードに調節します（別売PX-910、PX-930）

①点灯（明かりセンサー）の調節

- 本機（PX-940）、または別売のPX-920（ライト）、PX-930（ライト一体型センサー）PX-950（ソーラーライト）の調節用です。
- ※本機（PX-940）に対しては、別売のPX-910（センサー）、またはPX-930（ライト一体型センサー）のチャイム&アラーム連動スイッチをONにしてください。

☑ 昼も夜も鳴る

- 別売のPX-910（センサー）、またはPX-930（ライト一体型センサー）のチャイム&アラーム連動スイッチをOFFにしてください。センサーの点灯ツマミに関係なく、昼も夜も鳴ります。

☑ 暗い時だけ鳴る

- 別売のPX-910（センサー）、またはPX-930（ライト一体型センサー）のチャイム&アラーム連動スイッチをONにしてください。センサーの点灯ツマミを②に回すことで、夜の暗い時だけ鳴ります。※実際に鳴らしたい周りの明るさに調整してください。※夜でも他の照明の光が当たる時は、ツマミが②であっても鳴らない場合があります。鳴るまで少しずつ②側に回して調節してください。（図1）



②距離（人感センサー）の調節

- 感度の調節は、図2のように調節ツマミを②へ回すと弱くなります。※人以外にも動きのある熱源に感知しますので、小さな犬、クーラーの熱、太陽光の変化等に誤動作を少なくしたい時に調節します。また、探知距離も短くなります。

③センサー探知角度の調節

- 探知したい場所へセンサーを向けてください。探知角度を狭くしたい時は探知角度調整シールを図3のようにセンサーレンズ前面部に貼ります。

- ▲注意 ●本機（PX-940）はセンサーの時間のツマミに関係なく消音します。時間の調節はできません。



11. 別売 (PX-910, PX-930) の取付け前の注意

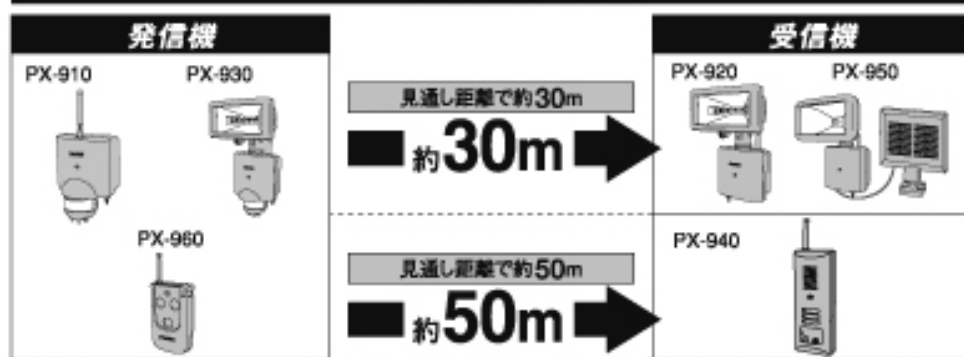
センサーは、周囲の明るさと温度変化に探知するので、図のような場所に取付けると、誤動作や動作しない時があります。



注意 (電波が原因で動作しない場所)

- 発信機 (※1) と受信機 (※2) の間に金属や鉄筋コンクリート壁がある。周辺が金属で囲まれている場所。(スチールキャビネットの間、カラオケボックス等)
 - 壁面に断熱用のアルミ箔を貼り付けたグラスウール。
 - テレビ、ラジオの発信所近辺の強電界地域または各種無線局が近くにある場所。
 - 発信機 (※1) と受信機 (※2) の間の距離が離れすぎている。
- ※ 本機の近くで携帯電話やPHS電話を使用している。
 ※ テレビ、ラジオ、電子レンジ、蛍光灯、コードレス電話、FAX、パソコン、OA機器や家電製品から2m以上離してください。
 ※ 1...PX-910、PX-930、PX-960、W-810、W-830、W-860、W-870
 ※ 2...PX-920、PX-940、PX-950、W-820、W-840、W-850

12. 電波到達距離



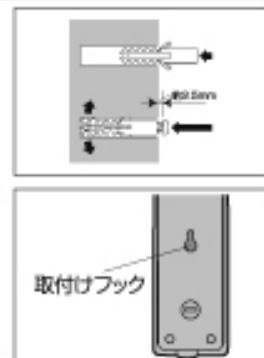
※ 発信機と受信機の間に障害物があると極端に電波到達距離が短くなる時があります。取付ける前に実際に動作を確認してください。

※ 発信機と受信機の取付け高さに差がありすぎると、電波到達距離が短くなる時があります。発信機と受信機の取付け高さの差は0m～2mの範囲で取付けてください。

13. 取付け方法

1. 付属の取付けネジを壁面に取付け、取付けフックにネジを引っかけます。

- コンクリート壁の取付けの場合
 振動電気ドリルでφ6mmの穴を開け、付属のプラスチック製プラグを差込み、全つち等で軽く叩き面をあわせ付属の取付けネジで、本体を取付けます。
- アルミ板、薄鉄板の取付けの場合
 取付け位置にφ3.3mmの穴を電気ドリル等で開け、付属の取付けネジで、本体を取付けます。



2. 付属のACアダプターのプラグを本体のACアダプター差込口に差込み、家庭用コンセントに差してください。

14. 故障かなと思った時

※ センサーとは、別売のPX-910、PX-930に付いています。

現象	考えられる原因	処置
本機 (PX-940) が鳴らない		
探知範囲内に人がいるのに鳴らない	本機 (PX-940) の電源が入っていない。	電源を入れる。
	センサーの電源が入っていない。 ・PX-910の電池寿命。 ・PX-930の電源プラグが外れている。	・PX-910の電池交換。 ・PX-930の電源プラグを家庭用コンセントに差す。
	本機 (PX-940) とセンサーのチャンネル設定が合っていない。	本機 (PX-940) とセンサーのチャンネルを合わせる。 *5. チャンネルの確認・切替え* 参照
	センサーの探知範囲の設定が適切でない。	探知範囲を調整する。 (センサーを探知させたい方向に向ける)
	センサーに向かって真っすぐ接近している。	センサーに向かって直進した場合、探知が鈍くなります。
	センサーレンズが汚れている。蒸気や雨などの水滴が付いている。	センサーレンズをやわらかい布で傷が付かないようにふき取る。
	寒冷地などで顔がマフラーで覆われている。手袋をしている。雨の日に傘で顔や手が隠れている。	センサーは人の動きによる温度変化を探知するため、温度を感知する。顔や手が隠れている場合、探知しにくくなります。
センサーからの発信電波が弱い。	*11. 別売 (PX-910, PX-930) の取付け前の注意* の電波が原因で動作しない場所を参照	
探知範囲内で人が静止している。	センサーは静止している人には探知しません。	
周囲が明るい時に鳴らない。	センサーの点灯ツマミが②側に調節されていて、チャイム&アラーム連動スイッチがONになっている。	点灯ツマミを③側に調節する。 または、チャイム&アラーム連動スイッチをOFFにする。
周囲が暗いのに点灯ツマミを②側にしても、響かない。	センサーのレンズに他の照明器具の光が当たり、センサーが夜と認識していない。	点灯ツマミを③側に受信機が動作するまで回す。 *10. ①点灯 (明かりセンサー) の調節* 参照
※ チャイム&アラーム連動スイッチがONの時		

現象	考えられる原因	処置
本機(PX-940)の動作がおかしい		
探知範囲内に人がいないのに鳴る。	近所に同じPIXONのワイヤレスシリーズ、またはPIITEXの無線センサーが設置されている場合、他の発信機により鳴った可能性があります。	チャンネルの設定を切替える。 "5.チャンネルの確認・切替え"参照
	センサーの探知範囲内に振動作源があり、人以外のものを探知している "11.別売(PX-910、PX-930)の取付け前の注意"参照	振動作源を取り除くか、本機の取付け場所を替える。
	探知範囲に道路があり、自動車や人の動きを探知している。	センサーの向きを変える。 探知範囲を規制する。 "10.③センサー探知角度の調節"参照
	ライトの光が直接センサーに当たっている。	ライトの光が直接センサーに当たらないようにする。
音が鳴り終わらない。	探知し続けている可能性があります。	一度、探知範囲から出てください。